



WEEKLY REPORT

2008-2009 No.21 2008年12月4日

会長◆鈴木安之 会長エレクト◆臼井 浩 副会長◆矢部房男 村田典昭
幹事◆三宅 謙 SAA◆桐田吉彦 会計◆市川 浩 ◇広報委員長:石田 隆
E-mail:zushirc@sage.ocn.ne.jp Website:http://www.zushi-rc.com/
例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~
例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL:046-870-6651
事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX:046-873-0226

本日の進行(12:30)

年次総会

次々年度会長・次年度理事選挙

一次回のお知らせ

12月11日(木)(18:30)

佐藤 万帆さん

(R 財団奨学生)

◀ 第 2279 回 例会記録 2008年11月27日 ▶

出席報告	会員数 43 名(出席免除 6 名)	出席数 27 名	出席率 72.97%	前回修正出席率 62.16%
ピジター	新天安 RC10 名	葉山 RC10 名	藤田香さん(鎌倉中央 RC)	

■ 会 長 挨拶



朴会長に名誉顧問推戴状を贈呈

新天安 RC 朴應信会長

今日は、皆様にお会いできて大変うれしく思います。大歓迎をして下って感謝の気持ちを伝えます。残りの時間もお世話になります。

尊敬する逗子 RC 鈴木会長はじめ、葉山 RC 守屋会長、会員の皆様、恵まれた美しい海岸と自然に囲まれ、歴史と文化に優れたこの地でお目にかかれたことは光栄の至りです。28年前、逗子 RC と姉妹クラブ締結をして以来、我がクラブは大きく変化しました。交通も整備され大きな産業都市に発展し人口も増えました。現在は、世界的な経済恐慌がおきていますが、28年間の友情がこもった力をもとに激励し合って勝ち抜くことを望みます。

新天安 RC はどんどん発展して、世界最高のロータリークラブを目指して頑張っていくつもりです。逗子 RC、葉山 RC の皆さんの益々の発展を祈ります。

葉山 RC 守屋宣弘会長

韓国からわざわざ 10 名のロータリアンが逗子・葉山にお越しになったこと、有り難く存じます。本日は天

気が偶々思わしくありませんでしたが、明日は晴れることと思います。日本の秋を十分に楽しんで下さい。韓国も日本も経済的に苦しい時期ですが、それぞれのロータリアンが手を携えて努力をすればこの局面も打開できると思います。どうかゆっくりお過ごしください。

逗子 RC 鈴木安之会長

新天安 RC の皆様、ようこそお出で下さいました。今日の鎌倉見物は如何でしたか。このあと二次会も予定していますのでよろしくお願い致します。今日お見えになっている申さんから先日、手紙を頂きました。初めて商工会議所で鈴木(久)さんと姉妹クラブの締結をしたこと、逗子を訪問して楽しかったことを懐かしく思う。お友達の葉山さん、菊池さんが亡くなって寂しくなり、世代交代も進み年賀状を通じて昔の友と交流しているのが楽しみになった。などのお気持ちが書かれていました。逗子 RC も世代交代で当時を知っている人が少なくなりました。この次の調印式については、友好クラブにするか、個人的なお付き合いにするか、どうするかを相談していきたいと思います。

今日はどうかゆっくり心ゆくまで親交を深めて頂きたい。明日は秋葉原、銀座、浅草見物に 4 人でお伴をします。

■ 報 告

幹事 : *12月ロータリーレート 1ドル96円 *ガバナーノミニーに横須賀北 RC 森洋会員が確定。

*米山学友ホームカミング制度応募のお願い

次週 12月11日(木) 例会 18:30 (カンティーナ) R 財団奨学生 佐藤万帆さんの卓話です

◆ 新天安 RC ・ 葉山 RC ・ 逗子 RC 懇親会



- 新天安 RC 訪問団
- 朴應信 会長
 - 申旻浩 前総裁 (PG)
 - 邊東運 前会長
 - 朴聖洙 次年度会長
 - 李俊基 次々年度会長
 - 金大中 幹事
 - 柳在道 国際奉仕委員長
 - 金星峰 地域開発委員
 - 趙光烈 会員増強委員
 - 許勝會 地区研修委員長

対抗丁の逗子優勝

- 優勝：鈴木安之
- 準優勝：桐田吉彦・BG
- 4位：村田典昭
- 5位：石田 隆

通訳

米山奨学生・学友
李 恵 榮さん
鄭 芝 永さん



「友、遠方より来たる」 国際奉仕、国際理解、国際交流 ロータリアンは地域社会と世界社会に奉仕する機会に恵まれると言われてはいますが、今回の新天安姉妹クラブの皆さんの訪問は、28年に渡る諸先輩の親睦交流を目的に迎えて、ロータリー家族の国際交流と韓国の人、日本の人との交流を身近に感じて国際大使として帰国されました。歓迎会場と観光の行く先で見聞き日本人の友情と親切を身近に感じ微笑みを残して羽田を飛び立ちました、2日間を共にして若いロータリアン家族が育ち行く姿を目にした喜びは筆では書き尽くせません。申PG、邊パスト会長から帰国翌日「皆さんにくれぐれも宜しく」とお礼の電話がありました。 渡邊 貞雄

■ ニコニコBOX (52,000円 + 30,000won)

新天安 RC の皆様…心温まる歓待に感謝します。
葉山 RC の皆様…新天安 RC の皆様ようこそ。逗子 RC の皆様よろしくお願ひします。
藤田さん…お世話になります。
鈴木(安)君…セイ チョナンの皆様ようこそ。
矢部(房)君…新天安 RC の皆様をお迎えして。
桐ヶ谷君、鈴木(久)君、山口君、石渡君、船津君、横山君、湊屋君、松井君、臼井君、坂井君、杉本君、岩瀬君、石田君、山本(三)さん、山本(由)君、葉山君…新天安 RC の皆様ようこそ。
渡邊君…韓国のお友達 WELCOME

市川君、矢部(光)君…新天安、葉山の皆様ようこそ！
菊池君…新天安 RC の皆様ようこそ。葉山 RC の皆様よろしくお願ひします。
野手君…本日の合同例会、楽しみにしております。
安藤君…新天安 RC の皆様を2日間ホストします。
村田君…この寒いのにゴルフ、阿保や。
桐田君…楽しい一夜になりますように。
ニコニコBOX 本日合計 ￥ 52,000
累計 ￥ 813,000+
ご協力ありがとうございました。

コラム

▼韓国と日本の交流の歴史▼

司馬遼太郎著「街道をゆく、吉岐・対馬の道」に次のような一文がある。

弥生時代の生活用具は主に石器であった。弥生時代後期にいたって石器が鉄器に変わっていた。昭和 26～7 年ごろ、弥生時代の遺物として鉄器の農具が吉岐の島で発掘された。吉岐、対馬は、韓国と 60 キロの近さにある。大昔から韓国との往来があった。鉄製の農具は韓国からもたらされたものと考えられている。弥生時代後期には、これらの鉄製農具によって農作物の収穫が目覚ましく拡大し、その結果人口が増大した。これを機に我が国が国家としての基盤を形成していく。大和朝廷は全国を統一し国家を建設した。三世ごろのことである。

今回、新天安ロータリークラブの方々をお迎えして当クラブに対する熱い友情に感謝しながら、コラムを書かせていただいた。

坂井 幸